

学校再編だより

- 保護者と地域の協働による検討会議 -

令和6年10月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

海上地域の小学校再編にかかる

第3回滝郷小学校地域検討会議を開催しました

9月30日（月）午後6時30分から海上公民館第一研修室において、第3回滝郷小学校地域検討会議を開催しました。

今回の会議では、統合校の候補地について、前回委員から意見が多かった海上中学校周辺も含めて比較検討をしました。また、嚶鳴小学校を統合校とした場合の整備例についても説明しました。

候補地比較表（会議配付資料 一部抜粋）

候補地	基本方針 案1 嚶鳴小学校	基本方針 案2 旧海上中跡地	その他1 海上公民館等の敷地	その他2 海上中北側農地
敷地面積	18,231㎡	約27,000㎡	約20,000㎡	約35,000㎡
建設費 (目安)	約10億円 校舎改修・駐車場整備等	約45億円 小学校新築	約80億円 小学校新築、公民館移転等	約50億円 小学校新築、土地購入等
統合までの期間	5年程度	7年程度 排水対策、交通安全対策を要する。	10年程度 公民館の移転を要する	10年程度 農業振興地域の除外、用地買収を要する
基本方針 の見解	立地が偏っていることはネックだが初期費用は抑えられる。既存施設を有効利用するという基本方針を踏まえると第一候補。	県道側は交通量が多く、歩道が狭いため安全性では嚶鳴小に劣る。新築する費用面や工事期間を踏まえると、滝郷小の複式学級が発生する可能性があるため第二候補。	立地は適当だが、公民館の移転費や解体費が生じる。各施設は今後も利用計画があるため、この敷地を小学校に転用は考えていない。	立地は適当だが、農地転用や用地買収のハードルが高い。現時点で新たに用地を取得して新設することは考えていない。

委員からは、3校の統合について賛否を伺った後、統合校の場所についてどこが望ましいと思うか意見を述べてもらいました。（詳細は裏面に掲載）

3校の統合については「賛成」として意見がまとまりました。統合校の場所については、新しい場所に新築が望ましいとの意見が多くありました。

次回の会議では統合校の候補地について意見をまとめていきます。

第4回会議開催予定 日時：令和6年10月30日（水） 午後6時30分～

場所：海上公民館 第一研修室

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

第3回滝郷小学校地域検討会議で出た主な意見

委員から出た意見を要約して掲載しています。

○嚶鳴小を見たことがないし、旧海上中跡地の排水が悪いというのわからないので、もう少し具体的な資料がないと方向性が見えてこない。

○嚶鳴小を活用するといろんな面で問題があることがわかったので、新しいところに新しい小学校を建てたほうがいいと思う。

○新しい学校ができればいいと思う。旧海上中跡地よりは、もっと中心の位置にあればいいと思う。

○海上中北側農地は購入が難しいということもあるので、コミュニティ公園に建てるというのも考えてはどうか。

○子ども達が同じ条件で新しい校舎を使えるのであればそれが一番望ましいと思うが、中学校と小学校が近い場所にあることによる交通渋滞が少し心配。

○嚶鳴小は狭く、子ども達を地域で育てていくということを考えると、地域の人たちが出入りすることも多くなり、車を駐車するところは広いほうがいいと思うので、嚶鳴小は反対。

○小学校は新しく作って、みんなが同時に開始できればいいと思う。

○新しい場所で新築したほうが先進的な設備や教育が実現できて、それを目当てに移住者も見込めるかもしれない。

○嚶鳴小の整備例の説明があったが、駐車場ばかりを気にしてしまうと、子ども達がグラウンドで遊んだりするのが狭くなってしまうので、嚶鳴小を活用するのはちょっとどうなのかと感じた。

○中学の統合校を新築するとなった場合に、現海上中を無駄にしまう可能性があるのでは、中学の話の先に進めてもらいたい。

○場所についてはまだ検討余地があると思うが、新築という形でお願いしたい。個人的には公民館敷地を活用するのがいいと思う。

○嚶鳴小は金額以外何もメリットが感じられないのと、工事期間中の在校生がかわいそう。中学校の統合を決めてからのほうが無駄がないと思う。

○学校再編基本方針の4つの方針をクリアするためには、海上中北側農地が一番いいと思う。将来的に失敗したと思われないように、大きな考えで進めてもらいたい。

○費用や期間を考えると嚶鳴小だと思うが、皆さんの意見としては海上中周辺がいいんだと思う。まず中学校がどうなるのかを先に決めておかないと話が進められないと思う。

○統合中学校を新しく建てて、今の海上中を使わなくなる可能性もあるので、中学との兼ね合いも考えながら進めたほうがいいと感じる。3校が新しい場所で平等にスタートできるのが一番いい。

○嚶鳴小だと、滝郷や鶴巻の子は肩身が狭いんじゃないかと思う。複式学級を避けるために小学校を先に進めていると思うが、元々少ない人数なので長い目で見て、皆が納得する形でやってもらいたい。

○嚶鳴小のほうがお金や期間を考えるとスムーズにいくとは思いますが、駐車場がしっかり確保できる場所で新しく作ったほうがいいと思う。

○鶴巻と滝郷を統合すれば、今のところ新しく建てなくても済むので、3校の統合はそれからでも遅くないと思う。

○子ども達が安全に通学できて、保護者の方も安全に送り迎えできる場所であればいいと思う。

○新しく学校を作るなら思い切ってお金を出して、子ども達が故郷を喜ぶような、夢のある学校を作してほしい。

○嚶鳴小の位置は反対。中学の統合校を新たな場所に建設して、現海上中を小学校として活用するという考え方もありだと思う。中学の統合も含めた広い視野で考えてもらいたい。

○5年後の児童数が400人を超えるのであれば、敷地面積が最低でも旧海上中跡地くらいあるところのほうがいいと思う。

○嚶鳴小は既存の建物に無理やり押し込むような感じになる気がするので、海上中北側農地が一番いいと思うが、複式学級を考えると期間が長くなるのが引かかる。

※その他学校の地域検討会議の意見はホームページよりご覧いただけます。

学校再編ホームページ

学校再編基本方針の説明動画

海上地域小学校の説明動画

地域検討会議



【お問い合わせ先】 旭市教育委員会教育総務課学校再編室

TEL : 0479-85-8614 FAX : 0479-62-5855

Email : kyo-saihen@city.asahi.lg.jp